

1日使い捨てコンタクトレンズ

プレシジョン ワン®

PRECISION 1™



レンズの特徴

●長時間続く快適性※1

レンズ表面の含水率は80%以上※2、恒常的で薄い親水性ポリマーベールにより、長時間レンズ表面の水濡れ性を維持し※3※4、快適なつけ心地を実現します。※1※2※5

●高酸素透過率※6

シリコンハイドロゲル素材で、目にたっぷり酸素を届けます。

●取り扱いやすさ※1

レンズコアは適度な硬さでしっかりと形状保持※7。つけやすく、外しやすい※1レンズです。

基準データ

USAN	verofilcon A	製造方法	モールド製法
ソフトコンタクトレンズ分類	グループII (非イオン・高含水)	レンズコア	0.6
酸素透過係数 (Dk※8)	90×10 ⁻¹¹	モジュラス(MPa)	
酸素透過率 (Dk/t※9)	100×10 ⁻⁹	カラー	ライトブルー
含水率※10	51%	中心厚	0.09mm (-3.00D の場合)
スマートサーフェス® テクノロジーによるレンズ表面の含水率	80%以上	刻印	なし
		UVカット※11※12	Class1 UVカット(96%UVA, 99%UVB)

レンズ制作範囲

ベースカーブ	8.3mm、8.7mm
球面度数	+5.00D +0.50D -0.50D -6.00D -6.50D -12.00D
	※+レンズは8.3のみ
直径	14.2mm

包装

製品	30枚入、90枚入	トライアルレンズ	5枚入
----	-----------	----------	-----

※1 個人差があります ※2 PRECISION1 (DDT2) Lens with Smart Surface study; Alcon data on file, 2019. ※3 Tucker B, Leveille E, Bauman E, Subbaraman L. Characterization of the Surface Properties of a Novel Daily Disposable Silicone Hydrogel Contact Lens. Poster presented at the American Academy of Optometry Annual Conference, October 23-26; Orlando FL. ※4 2019年アルコン調べ ※5 Cummings S, Giedd B, Pearson C. Clinical performance of a new daily disposable spherical contact lens. *Optom Vis Sci*, 2019;96:Eabstract 195375. ※6 Dk/t 100×10⁻⁹(cm/sec)・(mLO₂/mL×mmHg) ※-3.00Dの場合 ※7 Shi C, Cantu-Crouch D. Characterization of a Novel Surface Modified Silicone Hydrogel Contact Lens in Fully Hydrated Environments; 2019 ARVP Annual Meeting. ※8 (cm²/sec)・(mLO₂/mL×mmHg) ※9 (cm/sec)・(mLO₂/mL×mmHg) ※-3.00Dの場合 ※10 レンズコア ※11 ISO(国際標準化機構)分類 ※12 2018年アルコン調べ

処方手順

① 問診

レンズ度数の選択は、自覚的屈折矯正値に近似の等価球面度数を選択してください。等価球面度数が±4.00Dを超える場合は、頂点間距離補正後の値を選択してください。
また角膜曲率半径の値に基づき、ベースカーブ8.7mm、8.3mmを使用してください。

② 屈折検査 などの前検査

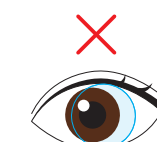
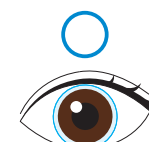
③ トライアルレンズ の選択

④ フィッティング 評価

⑤ レンズ処方 の決定

① センタリング

正面視、上方視、下方視、側方視の状態において角膜が常にレンズで覆われていることを確認してください。

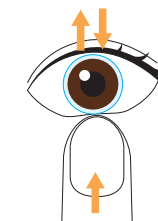


② レンズの動き

正面視、上方視にてスムーズで適度な動きがあるか観察してください。
瞬目時に角膜輪部が露出するような過剰な動きはルーズフィットであり、反対に動きが見られずプッシュアップテストにおいても、スムーズな動きが観察できない場合はタイトフィットですので、いずれも処方不適応と判断してください。

▶ プッシュアップテスト

正面視させ、下眼瞼縁を指で押し上げレンズを上方に動かしたあとのレンズの動きを確認する方法。レンズがスムーズに動かない場合はドロップアウトとなります。



適正なフィッティングが得られていることを確認後、追加補正により、レンズ度数を決定してください。